

医療連携アンケート R5/3/15～R5/4/15

1. 主に活動している区を入力してください。37 件の回答

値	カウント
青葉区	2
旭区	2
泉区	2
磯子区	3
神奈川区	2
金沢区	4
港南区	5
港北区	2
栄区	1
瀬谷区	1
都筑区	3
鶴見区	4
戸塚区	3
中区	0
西区	1
保土ヶ谷区	1
緑区	2
南区	3

2. あなたのケアマネジャーの活動年数を教えてください。37 件の回答

5 年未満	4
5 年以上	32
19 年	1

3. あなたは医療連携で上手くできていると思いますか？37 件の回答

値	カウント
はい	21
いいえ	11
一定では無い	1
状況による	1

値	カウント
医療機関や医師により連携が上手く出来たり、出来なかったり。	1
大病院は難しい	1
うまくいかないこともある	1

4. 医療連携が上手くいかない理由は何ですか？37 件の回答

値	カウント
医療関係者と連絡ができない	13
専門用語がわかりにくい	11
情報の共有が難しい	12
連携方法がわからない	4
連携という概念が一致しない場合	1
入院した利用者について、ケアマネジャーに対しても「個人情報」を錦の御旗に掲げて情報を出さない病院がある。コロナを名目に面会もさせてもらえず、最悪の場合、退院直前になって1も退院日の連絡すらしてこない病院もあり、事前準備ができずに困ることはある	1
面識のない医師との連絡が取れない(取りにくい、返事がない)	1
ケアマネや居宅としてのやる気や能力の問題	1
医療機関から連絡もらえないことがある	1
上手くいってます。	1
お互いの専門分野の理解が足りない	1
敷居が高いと思っているケアマネが多いのでは？	1
ケアマネとして医師に知って欲しいことに理解が得られない。	1
今のところ、連携はできていると思う	1
大きい病院では直接担当医と話せない病院もある、話せる病院もあるが	1

5. あなたの医療連携の方法を教えてください。37 件の回答

電話	36
FAX	25
電子メール	17
面談	18

訪問診療などの同行 通院同行	1
クラウド	1
メディカルケアステーション等のツール	1
診療に同行	1
MCS	1
MCS やバイタルリンクなど	1
受診時の同席	1

6. あなたの医療連携の情報収集の手段は何ですか？37 件の回答

医師の意見書	33
お薬手帳	30
診療情報提供書	24
薬剤管理指導記録書	23
連携ノート	6
医療系サービス報告書	30
医療関係者と連絡	32
医師との連携ツール	1
事業者	1
看護サマリー	1
受診時の同席	1
MCS などのメールツール	1

7. あなたが医療連携する理由を教えてください。

37 件の回答

値	カウント
医療情報をケアプランに生かしたいから	34
予後予測を知りたいから	32
リハビリテーションの可能性を確認したいから	24
利用者の生活に必要な情報であるため	1
チームマネジメントのために	1
予後もそうですが、病気のことは医師に聞くのが一番だから。	1
利用者家族の理解と医療者の IC 等に解離があるかないか 生活状況や内服状況などを主治医等と共有する	1
急変時等緊急時の対応を適切に行いたいから	1

8. 医療連携で上手くいった事例を教えてください。12 件の回答

最近、退院時に看護サマリーをケアマネジャー宛に出してくれる病院が増えて楽になった
・本人や家族にわかりづらい病状説明があった場合など、本人や家族の理解度や心情などを医師に伝えるなど連携を図ったことで、より支援がスムーズに行えた。・高齢世帯や認知症の独居の方で、イマイチ病状の把握が出来ずに困っていたら訪問看護が医療機関との架け橋をしてくれて、病状の把握や処方の方意図などを医師に確認してくれたことで、内容把握が出来しっかり同じ方向性をもって支援をすることができた。

訪問診療、IC、受診などに立ち合うことで連絡が取りやすくなり、お互いを頼れるようになった。

ターミナル期の方の支援。

万人受けする事ではないのですが、困ったときに気軽に話せる医療職がいることがうまく行くための要因だと思います。又、特に訪問看護や在宅診療はどこでも OK にしないことが重要です。つ

まり、うまく行くパターン(チーム)をもつこを、居宅として取り組むことが大事だと思います。

ターミナル期の方の訪問診療に立ち会い、その場で主治医からの指示や、介護保険の情報のやり取りができ、迅速な対応に繋げる事ができました。

訪問看護とは年々連携しやすい事業所が増えた

特に看取りの場合、家族への説明の時期やタイミングについてドクターへ相談して行っている。

訪問医とコミュニケーションがとりやすい環境にある

独居の方の看取りを診療所や訪問看護とおこなったケース

末期がんターミナルの事例・心不全憎悪のリスクがある方の在宅生活支援の事例

体調悪化時やターミナル時の急変時に即時必要な支援や福祉用具による環境整備したケース

9. 医療関係者との連携に役立つ事は何だと思えますか？37 件の回答

値	カウント
ウェブ会議 (zoom 等)	16
ICT の活用 (SNS等)	23
個別地域ケア会議	7
連携ノートの活用	10
MSW 等との連携	30
医療関係者との担当者会議	20
主治医との直接のやりとり	1
飲み会、交流会。(研修後に少しでも名刺だけでも渡す時間があれば大分違う)	1
退院前カンファレンス	1
	1
医療関係者との交流会・カンファレンスへの参加	1

10. あなたは医療関連の研修に参加したいと思いますか？37 件の回答

値	カウント
はい	32
いいえ	0
わからない	5

11. あなたが参加したい研修の内容を教えてください。

37 件の回答

値	カウント
認知症について	15
難病について	27
ターミナルケアについて	16
薬剤指導について	10
精神疾患について	27
口腔ケアについて	3
リハビリテーションについて	12
講義形式の勉強会ではなく、医師、看護師、MSW とのグループワークや意見交換の研修会があれば参加したい	1
医療職への情報共有や報告の仕方について	1
制度	1
2号被保険者の支援、会社復帰を視野に。	1
医療職を含めたディスカッションやグループワーク	1

12. 厚労省では疾患別ケアマネジメントを推奨していますが知っていましたか？

37 件の回答

値	カウント
知っていて活用している	12
名前だけ知っている	21
知らないので使っていない	5
知っているが使っていない	1

13. 横浜市介護支援専門員協議会の医療連携委員会に対して、期待する事に最も近いものをお選びください。

37 件の回答

値	カウント
医療関連の研修	22
医療連携ツール等の開発	13
医療連携方法の提案	22
医療関係者に対する介護連携の研修	1
一概に連携だけではなく、特に新人向けに疾患事のポイントやプラン展開等の研修があるとありがたいです。	1
医療機関の研修案内など情報提供	1
	1
連携の大切さを確認するグループワークなど(医師を含め多職種で)	1

14. アンケートにご協力ありがとうございました。ご自由にご意見を記入して下さい。

5 件の回答

アンケート作成ご苦労様でした。

アンケートや企画の立案等、ありがとうございます。

いつもお世話になりありがとうございます。

がんばってください。

有意義な活動を期待しています